

## 日本再生デザインのフォローアップ

### フォローアップ方針

- 日本再生デザインは、将来の方向性、次世代に向けた新しい成長モデルについて明確なビジョンを描き、日本の再生につなげていくことを狙いとして、全国知事会の日本のグランドデザイン構想会議（以下「構想会議」という）において、石井岡山県知事（当時）座長の下、平成 23 年 10 月から議論を重ね、平成 24 年 10 月に全国知事会として決定したところである。
- 本デザインについては、日本の将来を大局的に描き示すものであるが、それだけに未だ示せていない分野があり、しかも国民にとってふさわしいものであり続けるため、その内容が時代の要請、課題に対応し、十分なものとなっているかどうかについても、常に確認し続けなければならない。
- これまで完成から半年余りが経過したが、この間、衆議院議員総選挙により政権が交代し、公務員給与や道州制、社会保障と税の一体改革、国土強靱化など、日本の将来にとって重要な政策が議論されており、その過程で浮かび上がった諸課題について、時宜を逸することなく本デザインに反映する必要性に直面している。
- 今般、構想会議を再び開催し、全国知事会議の場も活用しながら、各都道府県知事の協力を仰ぎ、本デザインの内容について、必要な補足点を整理する。

### 当面の手続き

- 構想会議の構成メンバーについて改めて各都道府県に追加参加の意向を確認
- 構想会議設置要綱に基づき全国知事会長が新座長を指名
- 構想会議設置要綱 4 設置期間（平成 25 年 7 月 31 日まで）について見直し

### スケジュール

- 6 月上旬に構想会議を開催し、議論の進め方等について協議（開催前には事務局からたたき台を事前配付）
- 7 月の全国知事会議で中間報告及び意見聴取
- 7 月以降、必要に応じて構想会議を開催
- 秋の全国知事会議において最終報告